

「日本莊園データベース」への招待

福田 豊彦

-
- | | |
|----------------|-----------------|
| はじめに | 2. 『莊園DB』の内容と機能 |
| 1. 作成の目的、方法と経過 | 結びに代えて |
-

論文要旨

「日本莊園データベース」は、日本全国の「莊園」に関する主要な情報を集成し、コンピュータを使って、短時間の検索表示を実現しようとするものである。対象とする「莊園」には、庄・園・厨・牧・保・別符などを含み、時代としても中世の莊園に限らない。また収載する「主要な情報」は、国名・郡名・主要史料出典・史料初見年・比定地など19項目である。作成の方法は、まずパソコン上で動く『莊園DB』としてデータを集積し、一括して歴博のホストコンピュータに送り、「日本莊園データベース」として公開するが、完成後は電話回線を通じて検索の需要に応じ、また展示などにも利用する予定である。その作成作業は1987年に開始、1990年度に『莊園DB』の入力を一応完成、現在は試用しながら修正を加えており、1993年度には完成する予定である。収録「莊園」の総数は現在 7947 で、1993年の完成時点には 8500 莊に及ぶと予想される。ちなみに、清水正健編『莊園志料』の収録数は5823である。